

ふくし

台風19号 臨時号

とちぎ

November 2019

発行/社会福祉法人栃木県社会福祉協議会
〒320-8508 宇都宮市若草1丁目10番6号 とちぎ福祉プラザ内
TEL 028(622)0524/FAX028(621)5298
ホームページ/ <http://www.tochigikenshakyo.jp/>
発行日/令和元年11月11日

台風19号被害発生

令和元年10月12日(土)台風19号による大雨の影響で、県内14市町に大雨特別警報が発表され、河川の氾らん等により4名の方が犠牲になり、今なお床上床下併せて1万3千件以上の被害が報告されています。県内25市町のうち、21市町が災害救助法の適用を受けており、いかに今回の被害が大きかったのかが分かります。

本会においては、13日に栃木県社会福祉協議会福祉救援災害対策本部及び栃木県災害ボランティアセンターを設置し、市町社会福祉協議会の災害ボランティアセンター設置・運営支援、職員派遣、関係団体との調整等を行っています。



県VCで毎日16:30から行われる活動報告

市町災害ボランティアセンター



災害ボランティアの活動の様子

13日から順次、10市町に災害ボランティアセンターが設置されました。

災害ボランティアセンターでは、被災者のニーズ把握、整理等を行いながら、ボランティアの活動先を調整し、「被災地を支援したいボランティアの思い」と「被災者の困りごと」をつなぐ役割を担っています。

ボランティアの活動内容は、活動先のニーズに合わせて、家財の運び出し、泥だし、畳上げなどを中心に行っており、11月11日時点で約一九〇〇〇人のボランティアに活動いただい

ています。
あらためて、ボランティアの持つ力の重要性を身を持って感じさせられています。

ボランティア募集中

被災地では、まだまだボランティアの力を必要としている方が多くいらっしゃいます。災害ボランティアセンターでは、特に平日活動できるボランティアを募集しております。各災害ボランティアセンターのホームページ等で募集状況を発信しておりますので、是非、ご協力ください。

義援金・支援金募集中

ボランティアにはいけないうけど応援したい。そのような気持ちに伝えるために、共同募金会では、被災者を支える義援金やボランティア活動等の被災者支援活動を応援する支援金を募集しています。本会もしくは各センターにお問い合わせください。